

タップダンス・デュオ

# REVO TRAP

レボ・トラップ

北野武監督映画「座頭市」で  
鮮烈な印象を残したメインダンサー  
RON×II SUJITAPの  
タップダンス・デュオ REVO TRAP  
当芸術文化センター阪急中ホールでは  
2010年、11年の公演で大絶賛を博しました。  
11年秋 同ホールでのオリジナル公演  
「sound theater」でもRON×IIは  
大喝采を浴びています。

出演/タップダンサー：RON×II SUJITAP  
他ミュージシャン

Classical TAP / A Cappella BEAT

Jazzy Groove / Moment's notice  
(Music by John Coltrane) 他

2012 **7/14** [土] 6:30PM開演 (6:00PM開場) **兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール**  
料金 3,000円 (税込/全席指定) 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口南改札口より連絡デッキで直結 / JR西宮駅より徒歩15分 (阪急バス7分)

ご予約・お問合せ **芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255** (10:00AM-5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日) ※プレイガイドでのお取り扱いについては各プレイガイドにお問合せください。

一般発売

3/18日

電話  
予約

●芸術文化センターチケットオフィス  
0798-68-0255

芸術文化センター会員電話予約受付開始 3月16日

●チケットぴあ 0570-02-9999 [コード 418-250]

●ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応) 0570-084-005 [Lコード 58859]

インターネット  
予約

●芸術文化センター <http://www.gcenter-hyogo.jp>

●e+(イープラス) <http://eplus.jp>

●チケットぴあ <http://pia.jp/t/>

●ローソンチケット <http://l-tike.com>

直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター [残席がある場合のみ3月20日(火・祝)より]、ローソン、サンクス、セブンイレブン、ファミリーマート、サークルK

タップダンス・デュオ

# REVO TRAP

レボ・トラップ

北条誠監督の映画「嵐が丘」の有名な「赤い靴ダンス」のメインダンサーを務め、「たけしの誰でもピカソ」等でも注目を集めた日本のリズムタップシーンを代表する2人のダンサーのユニット「REVO TRAP(レボ・トラップ)」。

洗練されたリズムを刻むRON×II(ロンロン)と、ストリート系の力強い踊りのSUJITAP(スジタップ)の対照的な“静と動”の個性を持つ2人は、リズムタップの新たな可能性を切り拓く革新的なデュオとして熱狂的な支持を得ています。人気の秘密は、タップ=“足のパーカッション”がギター、ピアノ等多彩な楽器とコラボレーションし、ジャズ、ソウル、ロック、サンバ等さまざまな音楽スタイルを取り入れ、リズムタップを新たなエンターテインメントに進化させる独自のスタイル。

タップの本場N.Y.をはじめ、世界中から熱い注目を集める究極のタップダンス・デュオが、2010年、11年の公演の大好評に応え、再び登場します。満場のスタンディングオベーションを獲得した初登場から連続3年、更なる進化を遂げた圧巻のタップ・エンターテインメントにご期待ください!



RON×II (ロンロン)

東京都出身。6歳からダンスを始め、その後タップに魅了され、タップダンサーの道に進む。19歳でリズムタップグループ「THE STRIPES」のメンバーとして活躍。2006年1月独立、ソロ活動を開始。SUJITAPとともに「REVO TRAP」を結成し、デュオ活動にも力を注いでいる。09年2月ニューヨークで「Sound Check」に出演。同年4～5月、尾崎豊の楽曲で構成されたミュージカル「Missing Boys」に出演、歌や演技にも才能を発揮し、総合エンターティナーとして注目される。続く7月、ニューヨークタップフェスティバル「TAP CITY」に出演。また8月台湾タップフェスティバル「TAP TOGETHER」に招かれ出演、VISSI(ビジー)とのコラボレーションが実現する。10年より津軽三味線、二胡等のジャンルの異なるミュージシャンとのグループ「HALE to Ke」にも参加。同年9月には赤坂レッドシアターでの「F.+2」に主演。11年11月には兵庫県立芸術文化センター 阪急中ホールでの「sound theater」で稲本渡(クラリネット奏者)、石川直(ルーディメンタル・スネアドラマー)、向井航(チェロ奏者)、寺嶋千紘(ピアニスト)と競演、熱狂的な喝采を浴びた。



SUJITAP (スジタップ)

熊本県出身。15歳よりダンススタジオにてストリートダンスを始め、19歳で上京。ダンスグループ「STAX GROOVE」「SYMBOL-ISM」のメンバーとして活動。その後、ヒグチダンススタジオでタップを学び、タップの巨匠HIDEBOHに師事。2001年より「THE STRIPES」のメンバーとして活躍。06年1月独立、ソロ活動を開始しRON×II(ロンロン)とともに「REVO TRAP」を結成、デュオ活動も開始。また、多くのミュージシャンとの公演にも力を注いでいる。07年には陣内孝則監督作品「スマイル 聖夜の奇跡」のタップシーンの振付を担う。同年8月から毎週木曜タップナイト「足音」を代々木ANCEにてスタート、後進の指導も始める。09年6月、和太鼓奏者レナード衛藤の「ブレンドラムス ヨーロッパツアー」参加、ドイツ、スイス、イタリア公演で好評を博す。また同年8月には台湾タップダンスフェスティバル「TAP TOGETHER」に招かれ出演。さまざまな公演に出演し、後進指導も継続する注目のダンサーである。11年11月京都コンサートホールでのレナード衛藤の公演での快演も記憶に新しい。

## タップダンス・デュオ「レボ・トラップ」は、若い方からご年配の方まで幅広く支持されています。

- ♥心が揺れた、内部が揺さぶられた。ほんまに楽しい時間でした。(10代女性 学生)
- ♥とても楽しくって、タップダンスのイメージが変わりました。(40代女性 会社員)
- ♥ステージと客席がつながっているような一体感を感じました。この感動を人に伝えたい。良かった!(40代女性 会社員)
- ♥こういうタップ公演は初めてでした。楽しかった。(50代女性 会社員)
- ♥素晴らしい! 内面の表現まで感じられ、技術にうらうちされた芸術性を感じた。多くの人に紹介したい。是非また企画を。(60代 主婦)
- ♥衝撃的な動きに、昨年の公演にひき続き来ました。良かった! 「砂タップ」砂が歌っていましたね(70代男性)
- ♥素晴らしいかったです! タップって激しいだけではなく、哀愁を感じる部分もあるんですね。初めてタップを拝見しました。ほんと感動しました。(40代女性)
- ♥凄い技、息を呑むステージ、感激です。(70代男性)
- ♥ライブのタップを初めて観ました。迫力に圧倒されました。(60代女性)
- ♥今まで感じた事の無いリズム! 良かったです。(40代女性)
- ♥初めて観ました! 感動! タップの音に奥行きを感じたのは初めてです。(40代女性)
- ♥ダンスだけど、音楽、楽器(パーカッション)を奏でている感じ。躍動感があり良かったです。(40代女性)



<http://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター  
Hyogo Performing Arts Center

**先行予約会員募集中!**

詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>

## 便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも  
ホールまで15分  
(阪急電車特急乗車の場合)

- ◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)
- ◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

### アクセス

